

災害対策用機械見学&体験型実習〈土木構造物・河川堤防等〉を開催しました！

東北技術事務所

東北道路
メンテナンスセンター

～ 将来を担う次世代若手職員育成・支援の取り組み ～

- 令和6年10月17日(木)、東北技術事務所構内において、次世代を担う宮城県内事務所等所属の若手職員を対象とした「災害対策用機械見学及び体験型実習《土木構造物・河川堤防等》」を行いました。
- 参加した若手職員は、事務所構内に配置された災害対策用機械を見学し、各車両の特徴、災害支援の取り組み等を学び、理解を深めました。また、体験型実習では、コンクリート構造物の表層品質と耐久性、橋梁上部工モデルによる構造形式や被災・劣化損傷状況を学習。堤防等実習では、堤防・樋管等の異常変状箇所を見て、施設の点検・評価ポイントなどの知識を学ぶなどスキルアップを図りました。

講習会の開催概要

- 開催日時：令和6年10月17日(木) 10:45～16:00
- 講習内容：災害対策用機械見学、体験型実習(土木構造物・河川堤防等)
- 参加者：14名
- 主催事務所：東北技術事務所 東北道路メンテナンスセンター

●災害対策用機械見学 ※災害対策用機械等の目的・特徴、災害支援の取り組み等を学ぶ



講習会の様子

●体験型土木構造物実習 ※表層品質と耐久性、橋梁上部工の損傷・劣化、非破壊試験等を学ぶ



●体験型河川堤防等実習 ※堤防・樋管等の点検技術・評価ポイント等を学ぶ

